

平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市総合計画（後期基本計画）

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
 政策目標 3 やさしい心で支え合い、健やかに暮らせるまちに
 重点的取組 2 心と体の健康づくりを支援する

担当課名	福祉保健部 健康推進課		
予算科目	会計	23	介護保険特別会計
	款	03	地域支援事業
	項	01	介護予防事業
目	目	02	一次予防事業費

事業名	一次予防事業(健康はつかいち21事業)	事業開始年度	平成 20 年度
	健康づくりの普及啓発とその活動支援	根拠法令 条例 個別計画等	健康増進法 廿日市健康増進計画（健康はつかいち21）

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	65歳以上の市民	市民がウォーキング等の健康に関する行事に参加することで、自らの健康づくりの意識を高め、心身ともに健やかな生活を送ることができる。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	健康はつかいち21推進協議会の事務局として、事業運営の補助、指導を行い、事業が円滑に実施されるようにする。	健康はつかいち21推進協議会	民間活力を活かし、地域に密着した事業展開を行う。

3 平成 27 年度 決算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

実施した事業の内容（活動実績）	<ul style="list-style-type: none"> 健康はつかいち21推進協議会 廿日市健康増進計画「健康はつかいち21」の推進、調査、評価、策定等を行い、年2回開催した。委員は、市民、医療・福祉関係者、学識経験者等から市長が委嘱した20名。 健康はつかいち21課題領域別委員会 食の健康づくり委員会、ウォーキング大会実行委員会、こころの健康づくり委員会、禁煙対策委員会、歯と口の健康づくり委員会の5つの課題領域別委員会を設置。各分野での課題を抽出し、目標を定め、それに向けた取り組みを行った。食の健康づくり委員会では、朝食コンテストを行った。 健康はつかいち21地域会 健康はつかいち21の取り組みを市民に広く周知していくために、廿日市地域会、佐伯地域会、吉和地域会、大野地域会、宮島地域会の5つの市民グループがある。各地域での交流ウォーキング、調理実習、講演会等様々な機会を通じて市民に健康はつかいち21の周知をした。 健康づくり普及啓発（イベント事業） 健康づくりの普及啓発のため、廿日市地域で「歯の何でも相談日」「あいプラザまつり」、大野地域で「健康を守る集い」を実施した。内容は、健康相談、歯科検診、骨密度測定、健康チェック、体力測定、ウォーキング等。 事業費関連 【歳入】 国25%、県12.5%、市12.5%、1号保険者21%、2号保険者29% 【歳出】 健康はつかいち21推進協議会補助金 500,000円（外に500,000円を国民健康保健特別会計で計上） 歯のなんでも相談日委託料 200,000円（外に200,000円を国民健康保健特別会計で計上） 						
	コスト情報（円）	項目		平成 26 年度決算	平成 27 年度決算①	①のうちH26から繰越	H27からH28へ繰越
		財源内訳	直接事業費 A	700,000	700,000		
			国庫支出金	175,000	175,000		
			県支出金	87,000	87,500		
			借入金（市債）				
			その他(使用料など)				
		市（市税など）	438,000	437,500			
	人件費(按分) B	0.82 人 7,030,680	0.82 人 6,935,560				
	総事業費(A+B)	7,730,680	7,635,560				
到達目標	単位	① 人口(4月1日現在)	117,182 人	117,128 人			
		② 市民1人当たり	66	65			
到達目標	活動及び成果指標	単位	H26実績値	H27目標値	H27実績値	備考	
		活動	健康はつかいち21事業延べ参加者数	人 9,888	9,500	9,552	
		成果	健康はつかいち21事業実施回数	回 153	90	308	
		成果	健康だと感じている人の増加	% **	75	**	
成果	健康寿命の伸長	年	男80.03 女84.57	健康はつかいち21を評価する平成29年度に再検討する			